



2023年6月7日

株式会社シーエナジー

「脱炭素先行地域」の選定証授与について

当社は、小諸市を含む6者*と共同で、環境省による「脱炭素先行地域」の第3回募集に提案し、4月28日に選定されております。本日、西村環境大臣より、本提案に係る選定証が授与されましたのでお知らせいたします。

※小諸市、株式会社URリンケージ、国立大学法人信州大学、株式会社石本建築事務所、長野県厚生農業協同組合連合会浅間南麓こもろ医療センター、独立行政法人都市再生機構

当社および6者は、提案した計画に基づき、小諸市庁舎やこもろ医療センター等、同市の都市機能が集約された地域において、小水力・バイオガス・太陽光等の多様な再生可能エネルギーを有効活用するためのエネルギーマネジメントシステムや、地域マイクログリッドを構築してまいります。また、再生可能エネルギー由来の電力で充電するEVを用いたモビリティシステムの導入等により、小諸市が長年取り組んできた「コンパクトシティ」の取り組みを発展させ、同市の脱炭素化を実現してまいります。

また、本提案は、需要が集中する市庁舎周辺のエリアのエネルギーセキュリティを向上させるとともに、脱炭素まちづくりへと発展させる効果が期待できると高く評価されたことから、「重点選定モデル「関係省庁と連携した施策間連携」」にも選定いただきました。

当社は、中部電力ミライズグループの一員として、小水力・バイオガス・太陽光・下水熱等、環境にやさしい再生可能エネルギーを活用する事業を積極的に展開するとともに、脱炭素社会の実現に不可欠な「地域の脱炭素化」に向け、地元行政や市民等、地域の皆さまとの連携を深めてまいります。

<脱炭素先行地域>

2030年度までに民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴うCO2排出実質ゼロを実現するとともに、運輸部門や熱利用等も含めてそのほかの温室効果ガス排出削減についても、国全体の2030年度目標と整合する削減を地域特性に応じて実現する地域。

【関連リンク】

[脱炭素先行地域選定結果（第3回）の概要](#)

[環境省報道発表「脱炭素先行地域選定結果（第3回）について」](#)

【お問い合わせ先】

株式会社シーエナジー 総務部 総務課 田中 TEL：052（950）3970

以上